

TOPICS 02

クルーズトレイン「ななつ星 in 九州」

CRUISE TRAIN "SEVEN STARS IN KYUSHU"

高品質なあかりによる「おもてなし空間」

九州7県をめぐる旅を楽しむことができる国内初のクルーズトレイン。
ラウンジカー、ダイニングカー、スイート、デラックススイートからなる7両編成で、
木をふんだんに使い、最高の匠の技を生かしてデザインされた。

照明は間接照明や適度な輝きの装飾照明などメリハリのある繊細な光空間をつくる。

照明器具は工芸的にも質の高いものづくりに加え、車両として要求される振動や防火の高い基準を満たしている。
さらにLEDによる省電力化も行われ、照明が旅の安全と満足の提供に大きく貢献している。



■物件概要

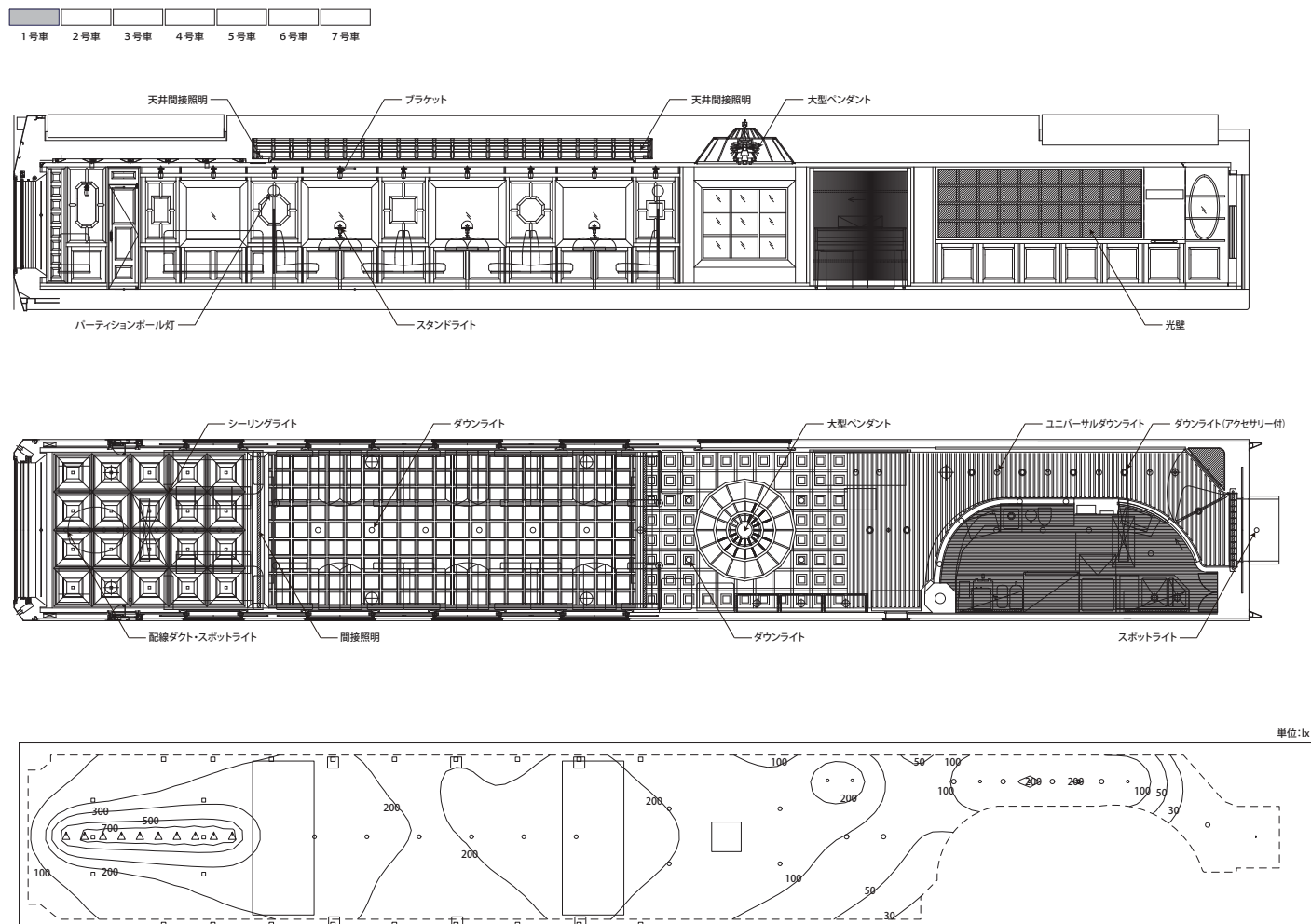
竣工：2013年10月

施主：九州旅客鉄道株式会社

設計：九州旅客鉄道株式会社、水戸岡鋭治（ドーンデザイン研究所）

施工：九州旅客鉄道株式会社、株式会社日立製作所、川崎重工業株式会社 他

電気工事：九州旅客鉄道株式会社 他



照明配置図（上 2 点）と照度分布図（下）。

クルーズトレイン「ななつ星 in 九州」



クルーズトレイン「ななつ星 in 九州」とは 2013 年 10 月に運行を開始した日本初の「クルーズトレイン」。雄大な九州の自然の中を走る車中から大きな窓を通して見る景色や訪れる地元の人々とのふれあいを通じて、“新たな人生にめぐり逢う、旅。”を提案する。3 泊 4 日コース、1 泊 2 日コースの 2 コースで九州を周遊する。

名工による照明

Lighting fixtures made by master craftsmen.



人間国宝 14代今泉今右衛門の作品を用いたデスクスタンド。



人間国宝 14代酒井田柿右衛門の作品を用いたデスクスタンド。



14代酒井田柿右衛門の洗面鉢が配されたサニタリールーム。



特注スタンドやペンダント、ブラケットが配された上質で落ち着いたデラックススイートルームA。

特注器具のための詳細な検証

Detail verification for custom-ordered lighting fixtures.



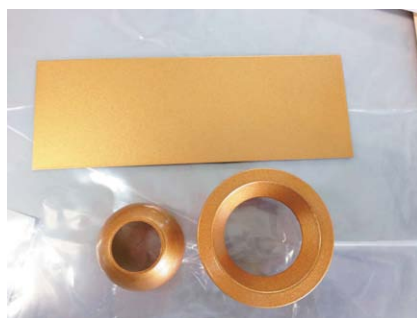
すべてオリジナルの照明器具を採用したスイートルーム。



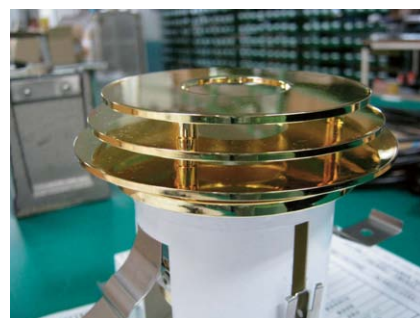
金属の削り出しの本体に、手づくりのランプシェードで柔らかい光を与えるテーブルランプ。車両の振動試験・不燃化基準に適合し、飛散防止加工も含め安全性を確保している。



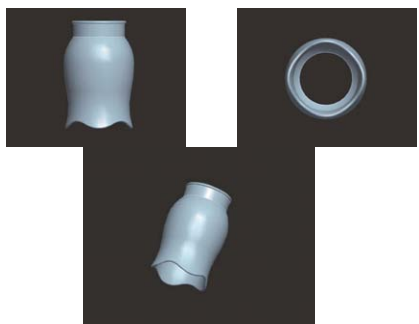
読書灯には小型でも明るいLEDを採用。



内装の仕上げの違いにより、照明器具も塗り分けられた。



仕上げをシビアにチェックしたダウンライトのアクセサリ。



ガラスグローブは3次元で設計し、職人による匠の技で形づくられた。



ガラスグローブの試作は3Dプリンターを活用して形状の確認を行った。



ダウンライトと天井デザインの一体感のある納まり。

均一さを追求した光天井

The luminous ceiling with uniform luminance.



ダイニングカーは大きな光天井とテーブルスタンドやブラケットの特注照明で構成した。シーンに合わせた調光により、食事のおもてなしの空間演出を行う。



光天井は限られた深さで、高い光の均一性が求められた。広角配光のLEDユニットを採用し、モックアップ実験や現場での確認を行い、実現した。



車外から見たテーブルスタンド。星の意匠が施されている。